



金子中だより

令和6年4月10日 第1号

入間市立金子中学校 校長 森田 匠



令和6年度 金子中学校スタート

4/1付けで着任しました校長の森田匠です。よろしく申し上げます。新入生52名を迎え、171名の生徒がそれぞれの良さを発揮し、伸ばし、絆を深め、金子中学校がさらに発展していくことを願います。これまで同様、本校の教育活動に対するご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

入学式 式辞

例年よりも、桜の開花も遅く、新入生のみなさんの入学を待って来ていたようです。この良き日に、保護者の皆さま、多くの来賓の皆さまが見守る中で入学式を挙げていきますことを、大変うれしく思います。

52名の新入生のみなさん、入学おめでとう。いよいよ中学校生活が始まります。中学校での生活は、みなさんの人生を左右する大切な時間だと思えます。金子中生として、楽しいこと、つらいこと、面白いこと、悔しいこと、たくさんの体験を通して、成長してください。

さて、昨年5月にコロナが5類に移行し、全く制限のない、コロナ以降はじめて入学式です。感染症対策は不要となっています。みなさんの中学校生活には、ソーシャルディスタンスも、ステイホームも、3密回避もマスクも必要ありません。

一昨年、高校野球の甲子園で優勝、昨年準優勝の仙台育英高校、埼玉県出身の須江監督は「青春はとても密」と話されていました。インタビューでは、「三密はダメだダメだと言われて、活動していてもどこかでストップがかかって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で本当にあきらめなかったすべての高校球児に感謝を」とおっしゃっていました。

新入生にとって、小学3年から続いた感染症対策最優先の生活は、人と人との関係を大きく変え、関わらないことがよいこととされました。コロナ禍の生活で置き去りにされていたもの、人と人との強い絆を中学校生活で作ってほしいと願っています。

今日から始まる中学校生活では、仲間とともに喜びを分かち合い、手を携えて困難を乗り越え、密に人と関わり合って、生涯の友をつくってください。本日の入学式・始業式に、勇気をだして、素顔で参加してくれている生徒がいます。ありがとうございます。互いに素顔で生活することで、これまで以上に心と心を通わせることができるでしょう。

保護者の皆様、本日はおめでとうございます。金子中学校は、コミュニティスクールです。子どもたちを中心に、子どもに関わる大人たちも成長していく、共に育つ「共育」の理念のもと、家庭・地域の皆様と一緒に、学校運営を行ってまいります。

私たち職員一同、一丸となり、子どもたちの教育に全力を注いでいくことをお約束します。

3年生、2年生のみなさん、進級おめでとう。先週の金曜日、新入生のために式場準備や清掃を、心を込めて行う姿は、立派な先輩の風格を感じました。新しいクラスの発表に様々な思いを持っているでしょう。前のクラスの方がよかったと思う人もいるかもしれません。どんなクラスになるかは、これからのみなさん自身にかかっています。今日の出会いを、よい出会いにしてください。金子中の伝統を守り、引き継ぎながら、新しい金子中を創ってくれることを期待しています。

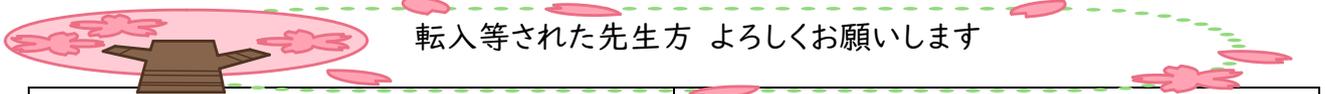
結びに、金子中学校を支えていただいている保護者の皆様、地域の皆様、今後も変わらず、本校の教育活動へのご理解とご支援をお願い申し上げます、式辞といたします。

令和6年4月8日 埼玉県入間市立金子中学校長 森田 匠



退職・転出された先生方 ありがとうございます

--	--



転入等された先生方 よろしく申し上げます

--	--

令和6年度の教職員を紹介します。

	1学年	2学年	3学年	あおば
主任				
1組担任				
2組担任				
副担任				

校長	森田匠(技術)
教頭	
教務主任	
養護教諭	
県費事務	
市費事務	
非常勤講師	
日本語指導員	

さわやか相談員	田島まゆみ
スクールカウンセラー	
拠点校指導員	
スクールサポートスタッフ	
給食配膳員	
清掃員	
休職中	

部活動顧問の紹介

部活動	顧問		部活動	顧問
男子ソフトテニス			吹奏楽	
女子ソフトテニス			美術	
男子バスケットボール			スポーツ工芸	
女子バスケットボール			駅伝	
男子卓球				